

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和17年度
市町村名 (市町村コード)	大町町 414239
地域名 (地域内農業集落名)	中部地区 (小通・港町・本町・道金町・寺口・神山・不動寺)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	89.1 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	88.6 ha
② 田の面積	76.2 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	12.7 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	9.0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)遊休農地面積1.59ha(再生利用困難な農地1.59ha)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・現在、線路南の区域では、認定農業者・集落営農組織を中心に農地の利用がなされている。線路北の山間部では、中山間交付金の対象地を中心とした米の作付けがおこなわれている。
・農業者の高齢化により、10年後の受け手未定農地について、新たな農業者の育成・確保や適正な管理について、今後地区内で検討を進めていく必要がある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・線路南の区域については、米麦大豆を主要作物として、適正な農地利用の継続に取り組んでいく。
・認定農業者や集落営農組織への集約化を進めつつ、地域外から希望する認定農業者や認定新規就農者を受入れ、さらに農業を担う者の育成など地域全体で農地利用を継続する仕組みの整備を進める。
・線路北の山間部等については、現在の作付けの維持を図るとともに、今後受け手がいない農地の荒廃化を防ぐ取組を検討していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手(認定農業者、集落営農組織)への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	78.1	%	将来の目標とする集積率
			78.1 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地中間管理機構の活用により、担い手への集積・集約を図っていく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
・農地中間管理機構を通して、担い手に集積・集約化する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
・農地の貸借については、原則として農地中間管理機構を利用する。
(3)基盤整備事業への取組
・農業の生産効率の向上を図るため、必要に応じて基盤整備について今後検討していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
・関係機関と協力しながら、多様な経営体の確保・育成に努める。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
・作業の効率化が期待できる防除作業等は、JA等を通じて作業委託を進める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①山間部の農地では、イノシシなどによる被害が増えてきているため、被害防止対策を検討していく。
⑦山間部の農地については、荒廃しないよう保全管理を行っていく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 17 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	37経営体		69.59 ha	0 ha		56.81 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度: 令和 17 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	A	米・麦・大豆	0.091 ha	ha	米・麦・大豆	0.091 ha	ha	道寺本1	
2	認農	B	米・麦・大豆	0.816 ha	ha	米・麦・大豆	0.816 ha	ha	道寺本2	
3	利用者	C	米	0.052 ha	ha	米	0.052 ha	ha	道寺本3	
4	利用者	D	米	1.153 ha	ha	米	1.153 ha	ha	道寺本4、神1	
5	到達	E	米・麦・大豆	6.883 ha	ha	米・麦・大豆	6.948 ha	ha	小港1、道寺 本5	
6	利用者	F	米・麦・大豆	3 ha	ha	米・麦・大豆	3.083 ha	ha	道寺本6	
7	利用者	G	米・麦・大豆	1.165 ha	ha	米・麦・大豆	1.063 ha	ha	道寺本7	
8	認農	H	米・麦・大豆	8.508 ha	ha	米・麦・大豆	8.54 ha	ha	小港2、道寺本8	
9	認農	I	米・麦・大豆	4.973 ha	ha	米・麦・大豆	0 ha	ha		規模縮小
10	認農	J	米・麦・大豆	5.39 ha	ha	米・麦・大豆	5.39 ha	ha	小港8、道寺本9	
11	認農	K	米・麦・大豆	3.159 ha	ha	米・麦・大豆	3.159 ha	ha	小港9、道寺本10	
12	認農	L	米・麦・大豆	6.29 ha	ha	米・麦・大豆	0 ha	ha		規模縮小
13	認農	M	米・麦・大豆	3.772 ha	ha	米・麦・大豆	3.772 ha	ha	小港10、道寺本11	
14	認農	N	米・麦・大豆	0.065 ha	ha	米・麦・大豆	0.065 ha	ha	道寺本12	
15	認農	O	米・麦・大豆	0.249 ha	ha	米・麦・大豆	0.249 ha	ha	道寺本13	
16	認就	P	小葱	0.613 ha	ha	小葱	0.613 ha	ha	道寺本14	
17	利用者	Q	米・麦・大豆	3.157 ha	ha	米・麦・大豆	3.157 ha	ha	小港3	
18	利用者	R	米	3.254 ha	ha	米	3.275 ha	ha	小港4	
19	利用者	S	米・麦・大豆	1.287 ha	ha	米・麦・大豆	0 ha	ha		規模縮小
20	利用者	T	米・麦・大豆	2.207 ha	ha	米・麦・大豆	2.207 ha	ha	小港5	
21	利用者	U	米・麦・大豆	2.691 ha	ha	米・麦・大豆	0 ha	ha		規模縮小
22	利用者	V	米・麦・大豆	2.772 ha	ha	米・麦・大豆	2.772 ha	ha	小港6	
23	利用者	W	米・麦・大豆	0.304 ha	ha	米・麦・大豆	0.304 ha	ha	小港7	
24	認農	X	小葱	0.669 ha	ha	小葱	0.669 ha	ha	小港11	
25	認農	Y	米・麦・大豆	0.245 ha	ha	米・麦・大豆	0.245 ha	ha	小港12	
26	利用者	Z	米	0.792 ha	ha	米	0.535 ha	ha	神3	
27	利用者	AA	米	1.184 ha	ha	米	0.87 ha	ha	不1	
28	利用者	BB	米	0.135 ha	ha	米	0.486 ha	ha	不2	
29	利用者	CC	米	0.028 ha	ha	米	0.738 ha	ha	不3	
30	利用者	DD	米	0.68 ha	ha	米	0.498 ha	ha	不4	
31	利用者	EE	米	0.241 ha	ha	米	0.241 ha	ha	不5	
32	利用者	FF	米	1.343 ha	ha	米	3.178 ha	ha	不6	
33	利用者	GG	米	0.625 ha	ha	米	0.607 ha	ha	不7	
34	利用者	HH	米	0.689 ha	ha	米	0.926 ha	ha	不8	
35	利用者	II	米	0.56 ha	ha	米	0.56 ha	ha	不10	
36	利用者	JJ	果樹	0.298 ha	ha	果樹	0.298 ha	ha	不9	
37	利用者	KK	果樹	0.243 ha	ha	果樹	0.243 ha	ha	不11	